

君津、第4高炉に火入れ

君津製鉄所は、5月8日、改修工事を実施してきた第4高炉の「火入れ」を行い、稼働を再開した。第4高炉は昭和63年7月に第2次操業を開始して以来、14年7カ月にわたって高レベルの生産を継続してきたが、今回の改修で内容積は改修前の5,151m³

から5,555m³と拡大し、世界最大となる。今回の改修工事では、炉体の解体と設営を大分割で行う「大ブロック工法」を採用し、改修工期を大幅に短縮した。また、炉体冷却方式の変更など最先端の技術を駆使することで、省エネルギー化や炉の長寿命化

を図った。

* 第4高炉の設備履歴：S50年稼働開始 S61年吹き止め S63年第2次操業 火入れ H15年 今回(第3次)改修、火入れ



お問い合わせ先
君津製鉄所総務部 TEL 0439-50-2013

君津、製鋼 真空脱ガス設備が稼働 - 極低炭素鋼の生産能力が大幅向上

君津製鉄所第二製鋼工場で真空脱ガス設備(以下2RH)が4月30日から営業運転を開始した。2RHは、転炉から出鋼した溶鋼を真空状態で脱炭処理する2次精錬設備。鋼は炭素分が高いほど硬くて脆い性質を有するため、加工性に優れた鋼板を製造する上では、炭素分を下げるのが

必須だ。とりわけ高い加工性が要求される自動車鋼板などでは、0.003%以下と極めて低い値になっている。(一般的な軟鋼板の炭素成分0.06%程度)2RHは、こうした極低炭素鋼の製造に不可欠な設備だ。

今回の稼働により君津の真空脱ガス設備は3基体制となり、脱

ガス処理能力の大幅な向上と物流フローの効率化が図られ、需要家ニーズに応える高品質な鋼材の安定供給体制を確立した。



お問い合わせ先
君津製鉄所総務部 TEL 0439-50-2013

広畑、「ひょうごエコタウン構想」承認で廃タイヤガス化リサイクル

広畑製鉄所は、兵庫県における「ひょうごエコタウン構想」が、平成15年4月25日付で国からエコタウン(*1)承認を受けたことに伴い、その中核事業に位置づけられている廃タイヤガス化リサイクルにつき、新日鉄も出資する関西タイヤリサイクル株式会社を通じ、参画していくこととなった。

本事業は、使用済みタイヤを外熱式キルンにより熱分解し、ガス、油、鉄ワイヤー等を回収して、製鉄所等で再利用するもの。広畑は実証試験によりガス化リサイクル技術を確立、当所独自のプロセスであるSMP(*2)にて実施している月間5千トン規模での廃タイヤの再利用に加え、さらに月間5千トン規模の廃タイ

ヤを資源として活用することが可能となり、広域的な廃タイヤ等リサイクルに貢献していく。国の兵庫県エコタウン認定を契機に、広畑の既存インフラを最大限に活かし、循環型社会の構築に積極的に貢献していく。

(*1)エコタウン：平成9年度に国が創設した制度。「ゼロ・エミッション構想」を目的としている。(今回の兵庫

県エコタウンの認定は近畿では初めて、全国では18番目)
(*2)SMP(Scrap Melting Process=溶鉄源溶解プロセス)：スクラップなどの冷鉄源を原料として溶銑を製造するプロセスで、高炉法と同一品質の鋼が製造可能。

お問い合わせ先
広畑製鉄所総務部 TEL 0792-36-1110

広畑、構造改革特区『環境・リサイクル経済特区』認定

兵庫県姫路市が「環境・リサイクル経済特区計画」(国の構造改革特別区域計画の一環)の認定を受けたことに伴い、広畑製鉄所事業用地(約600ha)が特別区域の対象として認められた。これにより、広畑が製鉄原料として再生利用する廃ゴムタイ

ヤ・その他の廃ゴム製品が、国の再生利用認定制度の適用対象となった。これにより、既に実施している廃タイヤの再利用に加え、廃ゴムクローラー等のその他廃ゴム製品全般を資源として活用することが可能となる。

広畑は平成5年6月の高炉休止

以降、SMP法で鋼板を製造し、平成11年3月から、日本自動車タイヤ協会の要請で、廃タイヤを月間5千トン程度(=全国発生量の約6%、2002年実績)を製鉄原料として再利用している。

今後、環境・リサイクル事業をはじめとするゼロエミッシ

ョン型の産業集積を進め、資源循環型社会にふさわしい製鉄所として、引き続き積極的に貢献していく。

お問い合わせ先
広畑製鉄所総務部 TEL 0792-36-1110

新日鉄コンサート

6月放送予定 毎週日曜日22:30~23:00 ニッポン放送

- 1日 ユリアーネ・パンセ ソプラノリサイタル
シューベルト：糸を紡ぐグレートヒェン
- 8・15日 「気分はボサノヴァ」
ボーカル：長谷川陽子、ギター：福田進一
- 22・29日 「ヴィオラスペース2003」
モーツァルト：二重奏曲 第1番ト長調K.423ほか

一部地域により、放送局・放送時間が異なる場合があります。

紀尾井ホール

6月主催公演情報から

- 3日 紀尾井ベスト・セレクション 弦楽四重奏の世界
アルバン・ベルク四重奏団
- 20日 日本の伝統音楽シリーズ 「清元・義太夫」
- 28日 和楽器実技入門 三味線 演奏とワークショップ

(紀尾井小ホールでは、来館者全員が和楽器の演奏体験ができる公演を毎年実施しています。今年は「三味線」の演奏体験ができる公演を午後1時・3時の2回にわけて開催します。)

お問い合わせ・チケットのお申し込み先：紀尾井ホールチケットセンター
TEL 03-3237-0061 受付10時~19時 日・祝休 URL: <http://www.kioi-hall.or.jp>



世界ガス会議東京大会へ出展

新日鉄は、世界ガス大会（国際ガス連盟開催・エネルギーの3大国際会議のひとつ）に出展する。同大会は天然ガスの普及を狙っており、新日鉄は「天然ガス・新エネルギーを切り拓く新日鉄のキーテクノロジー」をキーコンセプトに、製鉄事業並び

にエンジニアリング事業を通じて蓄積した技術を活かしたエネルギープラント/パイプラインエンジニアリング、海洋エンジニアリング、海洋構造物用の素材の供給などにおける技術力と実績をPRする予定。

- ・期間：6月1日(日)～5日(木) 10:00-17:30 (最終日は15:30まで)
- ・会場：東京ビッグサイト 展示ブース 134
- ・インターネットで事前登録下さい
<http://www.wgc2003.com> (無料)

お問い合わせ先
エネルギーエンジニアリング事業部 TEL03-3275-6411

ペール缶事業統合

新日鉄と(株)メタルワンおよびJFEコンテナ(株)は、設備の集約、管理間接部門の合理化、資材・物流コスト等の削減によるペール缶事業の競争力および収益力強化、並びに技術・研究課題の共有化と設備投資の集中

化による商品開発力及び品質対応力の強化を図ることを目的として、ペール缶事業を統合する方針を相互に確認し、詳細の詰めと統合準備に入った。

新会社は、(株)ユニコン(株)メタルワン実質100%子会社の営

む全事業、JFEコンテナ(株)のペール缶事業部門および大同鉄器(株)日鉄鋼板(株)100%子会社の営む全事業を承継する。当該事業統合に先立ち、新日鉄は日鉄鋼板(株)から大同鉄器(株)の株式をすべて取得し、新会社に直接

資本参加する方針だ。

今後、現JFEコンテナ/千葉工場と現大同鉄器/尼崎工場と現ユニコン/高石工場に、ペール缶の生産を集約し、最適な生産体制および生産拠点の集約について継続検討していく。

直接溶融・資源化システム6施設の竣工

直接溶融・資源化システム(シャフト炉式ガス化溶融炉)3施設(多治見市、豊川宝飯衛生組合、大分市)が、この度

相次ぎ竣工式を迎えた。平成14年12月からのダイオキシン規制強化に対応し、全国的で過去最多数の案件が竣工して

いる中、昨年10月以降今回の3施設を加え、平成14年度内に6件の施設が竣工した。これにより、新日鉄はガス化溶融炉

メーカーでは最多の19件を稼働させることになった。(受注22件)

平成14年度に稼働・竣工した6施設



多治見市三の倉センター(岐阜県)



豊川宝飯衛生組合清掃工場B棟(愛知県)



大分市佐野清掃センター清掃工場(大分県)



滝沢村清掃センター(ごみちゃんセンター)(岩手県)



習志野市芝園清掃工場(千葉県)



高知西部環境施設組合轄多クリーンセンター(高知県)



©1998 IMAX CORPORATION

スペースワールド通信

“ギャラクシーシアター”で
話題の作品「T-REX」が上映中!

4月26日～10月31日

ギャラクシーシアターでは、「T-REX」(20分)を好評上映中です!
21m×28m、ビル7階分に相当する超巨大スクリーンに、ティラノザウルスをはじめ紀元前6500万年の恐竜たちが蘇ります。
最新の科学知識で再現された白亜紀の世界を、究極の臨場感でお楽しみください!

お問い合わせ先
スペースワールド・インフォメーションセンター TEL.093-672-3600
URL: <http://www.spaceworld.co.jp/>

	大人(12歳～64歳)	小人(4歳～小学生)
フリーパス	3,800円	2,800円

0～3歳・65歳以上の方は無料